

埼玉純真短期大学における予備講習と来年度の更新講習

報告者 埼玉純真短期大学准教授 木許 隆
埼玉純真短期大学専任講師 井筒 紫乃

本学では、平成20年7月1日付けで文部科学省より開設指定を受け、予備講習（教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項）を開設した。概略は以下の通りである。

講習名：「子どものリズム感を育てる」

会場：埼玉純真短期大学

日程：平成20年8月2日(土)・8月9日(土) 9時30分～12時50分(6.0時間)

対象者：教諭(幼稚園教諭免許状取得者)

講師：木許 隆(音楽分野)・井筒 紫乃(体育分野)

内容：音楽分野および体育分野において、子どもの発達を理解し子どもの感性を育てることを学ぶ。発育・発達に見合った運動や身体表現、また、音楽的な表現へ発展させ、子どものリズム感を育てる援助方法を探る。

1 問い合わせ・受講申込書の受付について

平成20年7月1日より、本学教務課において、電話およびメールによる問い合わせに対応した。そして、問い合わせのあった受講希望者に対し受講申込書を送付するほか、市内の公立・私立幼稚園、近隣の市町村教育委員会へダイレクトメールを発送した。

電話での問い合わせは多数あったが、幼稚園教諭免許状取得者を対象とした講習内容になっていることを伝え、最終的な受講者は29名となった。

2 受講者の属性について

(1) 受講者の年齢

満35歳 S.50.4.2・S.51.4.1 生まれ	満45歳 S.40.4.2・S.41.4.1 生まれ	満55歳 S.30.4.2・S.31.4.1 生まれ	合計
3 (10.3%)	8 (27.6%)	18 (62.1%)	29

(2) 受講者の勤務先

幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
4 (13.8%)	15 (51.7%)	0 (0.0%)	1 (3.5%)	9 (31.0%)	29

(3) 受講者の居住地

埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	東京都	合計
19 (65.5%)	6 (20.7%)	2 (6.9%)	1 (3.5%)	1 (3.5%)	29

3 講習内容について

8月2日(土)	8月9日(土)
<p>体育分野</p> <p>1 子どもの運動発達</p> <p>① からだの発達</p> <p>② 運動系の発達</p> <p>③ 動きから運動へ</p> <p>④ 子どもの表現感・リズム感</p> <p>2 発達から考える基本の運動(1)</p> <p>① 歩く・走る・跳ぶ・転がる</p> <p>② クラシック音楽に合わせて動く</p> <p>3 表現運動の基礎(1)</p> <p>① 動物になって動く</p> <p>② 水族館を表現する</p>	<p>体育分野</p> <p>4 発達から考える基本の運動(2)</p> <p>① 布を使って投げる</p> <p>② ボールを投げる</p> <p>5 表現運動の基礎(2)</p> <p>① 音楽に合わせてからだを動かす</p> <p>② グループでの表現方法</p> <p>6 グループ表現</p> <p>課題曲「はたけのポルカ」を用いて</p>
<p>音楽分野</p> <p>テーマ曲「犬のおまわりさん」</p> <p>1 明治維新の西洋音楽の移入から考える</p> <p>① 民謡・わらべうたと西洋音楽</p> <p>② 教育者の育成</p> <p>③ 歌うことから始まった音楽教育</p> <p>④ 教科書として使われたもの</p> <p>⑤ 子どもの理解と5つの領域</p> <p>2 音楽教育の変遷を考える</p> <p>① 幼稚園から小学校へ</p> <p>② 感性と表現について</p>	<p>音楽分野</p> <p>3 子どもの心が育つ音楽</p> <p>・知・情・意</p> <p>4 感性を育てるうた</p> <p>・唱歌・童謡・子どものうた</p> <p>・大人と子どもの感性の違い</p> <p>5 うたあそび</p> <p>・発声法と音程の取り方</p> <p>・譜例を用いてあそびを体験する</p> <p>6 楽器あそび</p> <p>・簡易楽器の奏法について</p> <p>7 動いてあそぼう</p> <p>課題曲「ホ！ホ！ホ！」を用いて</p>

4 履修認定の方法について

音楽分野・体育分野ともに、実技系科目であることから、グループごとによる創作表現の実技課題を課し実技試験を行った。

実技試験課題

音楽分野：「ホ！ホ！ホ！」（伊藤アキラ作詞・越部 信義作曲）を用いてグループによる創作表現
 体育分野：「はたけのポルカ」（ポーランド民謡）を用いてグループによる創作表現

5 受講者評価書について

受講者がどのような意見を持っているのかを知るため、指定の受講者評価書の最後に自由記述欄を加えた用紙を作成し配布・回収した。

結果は以下の通りである。

（1）受講者評価書の集計結果

	1 強くそう思う	2 だいたいそう 思う	3 あまりそう思 わない	4 全くそう思わ ない
① 学校現場が直面する諸状況や教員の課題意識を反映して行われていた。	14 (48.3%)	15 (51.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
② 講習のねらいや到達目標が明確であり、内容はそれらに即したものであった。	22 (75.9%)	7 (24.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
③ 受講生の学習意欲がわくような工夫をしていた。	28 (96.6%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
④ 適切な要約やポイントの指摘などがなされ、説明が分かりやすかった。	27 (93.1%)	2 (6.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
⑤ 配付資料など使用した教材は適切であった。	23 (79.3%)	6 (20.7)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
⑥ 開設者の運営（受講者数、会場、連絡、事前調査など）は適切であった。	12 (41.4%)	14 (48.3%)	3 (10.3%)	0 (0.0%)
⑦ 教育を巡る様々な状況、幅広い視野、全国的な動向等を修得することができた。	7 (24.1%)	17 (58.6%)	4 (13.8%)	1 (3.4%)
⑧ これまでに知らなかった理論、考え方等、指導法や技術等を学ぶことができ、今後の教職生活の中での活用や自らの研修での継続した学習が見込まれる。	23 (79.3%)	5 (17.2%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)

⑨ 受講前よりも講習内容への興味が深まり、自分の苦手分野の克服の一助となった。	24 (82.8%)	5 (17.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
⑩ 教職生活を振り返るとともに、教職への意欲の再喚起、新たな気持ちでの取り組みへの契機となった。	22 (75.9%)	7 (24.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
⑪ 全体を通して、他の教員にも勧めたい講習であった	26 (89.7%)	3 (10.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

(2) 講習に対する意見（自由記述欄より）

幼稚園に勤務する受講者より

- ① 幼稚園教諭をしているので、内容が大変興味深く、楽しく勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ② 勉強とはいえ、とても楽しく受講させて頂きましてありがとうございました。今後の保育のプラスとして活用させて頂きます。
- ③ 体育、音楽とも子ども達の気持ちになり、とても楽しく講習に参加することが出来ました。今後、この2日間で得た事を多く取り入れて行ってみたいです。ありがとうございました。
- ④ 私は非常勤で園にいて、なかなか講習会等に出席できませんでしたが、良い勉強の機会となりました。ありがとうございました。

小学校に勤務する受講者より

- ① 小学校の現場ですぐに役立つ内容ばかりでした。また、教員を目指している学生さんたちに教えている大学の教官の方にレクチャーしていただくことは、意識も初心に立ち戻らせてくれ、気持ちも新たになりました。本当にありがとうございました。
- ② 先生方の熱意ある講義への姿勢や取り組みに感謝します。夏休み中にわかりやすく指導していただき、この感謝の気持ちは二学期からの現場で、子どもたちに還元していきたいと考えています。必修科目も大学として取り組んでいただきたい。休み中でなくて夜間（週1回位）の講義を開講していただきたい。
- ③ 体育・音楽分野の受講であったので、来年度は、ぜひ他の講習もお願いしたいと思います。とても楽しく講習を受けることができました。お世話になりました。
- ④ 開始時間を早め、終了時刻を12時以前に設定してあればよかったですと思います。講師の先生がよく準備されていたので、内容には大変満足しました。
- ⑤ 二学期からすぐ学校で実践したいことをたくさん教えて頂きました。ありがとうございました。
- ⑥ お2人の先生の熱意が伝わわり、9月から子どもたちに対して新鮮な気持ちで指導できます。今まで知らなかったこと、まちがっていたことがあり、ご指導に感謝します。市内につとめておりますので、何かのときはよろしくおねがいします。
- ⑦ 2日間とても楽しい講習でした。私自身、体育は苦手でしたが、そんな私が楽しめる工夫がたくさんありましたし、ボールの投げ方など、どう教えていいのか分らなかったのですが、ハンカチを使用することで自然に投げる方法を学ぶことがよく分かりました。様々な教具も教えていただき大変助かりました。音楽は「マ」やハミングで練習すること

で、ぐっと上達することが分かりました。1年生を担当していますので、たくさんの歌を教えていきたいし、音を楽しむ指導を心がけたいと思います。

⑧ 体育も音楽も理論にもとづいた実践的な内容を、わかりやすくご指導いただき、受講してとてもよかったと思います。現場でさっそく活用させていただきます。ありがとうございました。遠方からでしたが来てよかったと思いました。

⑨ ありがとうございます。とても有意義な講習でした。体育も音楽も自分が子どもだったら、こういう先生に教えてもらいたいと思いました。お二人ともその科目の専門知識が深いので、実際に教えられることに喜びを感じました。9月からまたがんばりたいと思います。

⑩ 楽しく学ぶことができ、ありがとうございました。体育 - ムーブメントスカーフ、音楽 - 楽器の扱い方、とくに勉強になりました。

⑪ 限られた時間での講習でしたが、2日間、大変お世話になりました。楽しく講義させていただきました。これからの授業の中で生かしていきたいと思います。

⑫ 幼対象ということでしたが内容的に小学校でも十分生かしていけると思い受講しました。思っていたとおり、今後の実践に十分使っていけそうな内容で本当によかったと感謝しています。また両先生のお人柄によるものと思いますが楽しく受講できたこと重ねてお礼申し上げます。夏季研修としてまた参加したい気持ちです。ありがとうございました。

⑬ あらためて基本の講習を受け、非常によかった。

⑭ 柏から参加させて頂きました。楽しい時間を過ごしながら学べたという感想です。ありがとうございました。

⑮ 来年も受講したい。(3月末に問い合わせします) 必修 12 時間もやってもらいたい。選択残りの 12 時間ここで受けてみたい。講義がとても楽しかったです。ありがとうございました。

高等学校に勤務する受講者より

① 高校で音楽を教えています。高校の授業では選択音楽という分野があり、高校生が社会人になった時のための要素が沢山含まれた講義だと感じました。とても多くの内容を学ぶことができた様に思われます。子どもから年寄りまで音楽は共通だなと思いました。ありがとうございました。

特別支援学校に勤務する受講者より

① 早朝、千葉からはるばる来た以上の成就感を得ることができました。現場で即実践できる内容であり、有意義に講義、実技を受けることができました。特に私は、音楽にコンプレックスをもちつつけている人間ですので、先生のご指導に目からうろこの連続でした。ありがとうございました。

② 実技でとても楽しかった。即使える内容もあり、今後の指導に役立てていきたい。中身のこい講義で、とってもよかった。ありがとうございました。

③ いろいろとご指導ありがとうございました。この制度が導入されることになり、「なんで今さら」という感が多かったのですが、今回受講させていただき、マンネリ化した生活に新しい物の見方、考え方ができたように思います。お二人の先生には大変、楽しく教えていただき感謝致します。ありがとうございました。

④ 2日・9日と2日間お世話になりました。音楽も体育も明日からの実践につながる教材であったり、私たちのまちがってとらえていた知識を正しく教えていただいたり、本当に勉強になりました。大好きな体育はいきいきと、苦手だった音楽が先生のおかげで楽しく、もっと知りたい、うたいたいと思えるようになりました。この大学を選んで幸せに思いました。ぜひまた、こちらでおねがいします。

⑤ とても有意義な講習であった。内容も2学期からすぐ使える教材がたくさんあり、現場ですぐに活かすことができると思いました。講師の先生方の熱心な御指導にとってもありがたかったです。来年度もこちらで講習を受けたいので、ぜひ講習を実施してください。講習を受講できるとても幸せでした。大変お世話になりました。先生方ありがとうございました。

⑥ 初心に戻ることができ、自分にとってとても有意義な二日間でした。音楽と体育ということで最初どうなるのかとても心配でしたが、音楽の教員でも体育と運動していることがよくわかり、大変勉強になりました。強いて言うならば、来年度は先生が音楽教諭のための講座を開いて下さることを希望します。専門的な部分をもっと勉強したいと思えました。来年度の講座の日程等わかり次第、是非教えていただきたいです。

⑦ 大変楽しく、あっという間の2日間でした。こういう研修であれば、もっともっと受講したいです。参考になることが多く、今後に生かしていきたいと思えます。ひとつ、音楽室がとても寒かったです…（上着をきていても）本当にありがとうございました。

⑧ 講習が楽しく受けられました。授業も笑顔で楽しい工夫をしていくことが大切だと思った。2日間に渡りありがとうございました。

⑨ 専門の先生により基本的なことを、きちんと教えていただくことができ、大変参考になりました。自分自身の研修としても受講してほんとうによかったと思える内容でした。来年、できれば、必修も開設していただきたいと思えます。先生方ありがとうございました。

6 今後の課題

講習当日の運営に関しては円滑に進んだように感じられるが、問い合わせに対する回答が遅くなりがちであったこと、申込み締切りから当日までの日数が短かったことなど、課題は多い。次回の講習では、時間的なゆとりを考え講習当日を迎えられるよう努力したい。

7 これからの予備講習および次年度の更新講習について

今年度については、11月29日（土）・30日（日）に講習を開講する予定で、文部科学省へ2講座を申請中である。

次年度については、各地で行われている情報交換会および事例発表会で研究させていただいたことをもとに、申請していきたいと考えている。